





令和3年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 福島県 】

学校名【 郡山市立緑ヶ丘第一小学校 】

1 実践テーマ	I ・ II ・ III ・ IV ・ V (複数選択可)
2 実施対象者 (学年・人数)	6学年 111名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 (体育科) ② 行事名 () ③ その他 () (2) 地域における活動 ① イベント名 () ② その他 ()
4 目 標 (ねらい)	パラリンピック正式種目であるボッチャを体験する活動を通してスポーツに対する興味・関心を高め、スポーツを楽しむ心の育成を図ることができる。
5 取組内容	○ボッチャ体験教室 講師 丸山内 雄大 氏 (福島県障がい者スポーツ協会) 6学年2組と3組、6学年1組と4組の2回に分けて講師の先生の説明を聞き、実際にボッチャ競技を体験した。    

6 主な成果	<p>○ボッチャ競技を実際に体験することにより、パラリンピックについて関心を持つことができた。</p> <p>○ボッチャが特に障がいの重い選手の競技であることを知り、「誰にでもできる」スポーツであると同時に、「とても奥の深い」スポーツであることを体感できた。</p> <p>○パラスポーツに関心を持ち、他の競技についてももっと知りたいという感想を持つ児童が多かった。</p>
7 実践において工夫した点 (事業の特色)	<p>○密を避けるため6年児童を2クラスずつの2回に分けて実施した。</p> <p>○パラリンピックの正式種目を体験することにより、スポーツの楽しさを実感することができた。ルールも簡単で親しみやすくチームワークの大切さにも触れることのできるとても優れた教材である。</p>
8 主な課題等	<p>○オリ・パラについての機運を高めていくためには、年間を通した計画を立案し、活動する時間を確保していかなければならない。</p>
9 来年度以降の実施予定	<p>○スポーツを楽しみ、すすんで健やかな体を作ることのできる子どもの育成を図っていきたい。</p>